

子どもの健康と適応を守る学校予防教育

第3回 国際専門家会議

10月6日 2012年
日(土) 9:30 ~ 17:30

参加費無料

会場 大阪大学中之島センター
4階 講義室406

国立大学法人 鳴門教育大学では、学校で行う予防教育で世界的に著名な研究者を招いて、第3回国際専門家会議を実施します。

今回は、世界的に注目されている社会・感情学習 (Social and Emotional Learning: SEL) のメッカ、キャセル (CASEL) のプレジデントであるワイスバーク教授他を招聘しています。

世界の学校予防教育のあるべき姿がみえる会議となるでしょう。またとない機会ですので、ぜひご参加ください。

鳴門教育大学 学長 田中 雄三
同大学予防教育科学センター 所長 山崎 勝之

招聘研究者／発表タイトル／活動紹介

Dr. Roger Weissberg (イリノイ大学シカゴ校教授、キャセル・プレジデント)

“Strategies to Enhance the Social, Emotional, and Academic Learning of All Students”

SELのメッカ、CASELからプレジデント来日!

世界の社会・感情学習(SEL)をリードするシカゴ、キャセル(CASEL)のプレジデント。世界中でSELが注目される中での初来日。博士は今何を考えているのか?日本の予防教育の研究者や教育者には見逃せない機会となる。

Dr. Christina Salmivalli (フィンランド、トゥルク大学教授)

“Evidence-Based Prevention of Bullying: Experiences From the National KiVa Program in Finland”

日本では、何かと注目されるフィンランドからの来日。

いじめ予防プログラムの革新ともいえるキバ(KiVa)・プログラムを開発。ユニークきわまるこのプログラムを是非ご覧ください!

Dr. Celene Domitrovich (キャセル・研究部門ディレクター、ペンシルバニア州立大学准教授)

“The Research Base for Social-Emotional Learning as a Prevention Strategy in Childhood and Adolescence”

Dr. Weissbergとともにキャセルで活動。研究部門のディレクターを務める。

名高いプログラム、パス(PATHS) 幼児用の開発者。この若手研究者は予防教育の新境地を拓いている!

討議の時間を十分にとります。濃厚な意見交換をしましょう!

- ・本会議はすべて英語で行われます(通訳はございません)。
- ・参加ご希望の方は2012年9月10日(月)を目途に末尾の連絡先までお申し込みください。申込時に、名前(ふりがな)、所属、メールアドレス、電話番号、懇親会の参加の有無をお知らせください。先着約50名で受付させて頂き、会場のアクセス方法等、詳細のご案内をお送りさせていただきます。可能な限り、途中参加・途中退室はご遠慮ください。
- ・会議終了後、懇親会の開催を予定しております(会費制:4000円ほど)。

お問い合わせ
参加申し込み

鳴門教育大学 予防教育科学センター

E-mail: prevent-ctr@naruto-u.ac.jp TEL: 088-687-6612 FAX: 088-687-6604